

第28回大井カップ・第6回（株）古川杯 大会要項

初版：2022.7.14
第2版：2022.7.19

- 1 大会名 第28回大井カップ・第6回古川杯
- 2 主催 小田原ミニバスケットボール連盟
- 3 主管 (一社)神奈川県バスケットボール協会U12部会小田原地区
- 4 後援 大井町、大井町教育委員会、(株)古川
- 5 期日 2022年8月27日(土)、28日(日)、9月3日(土)、4日(日)、10日(土)
11日(日)、17日(土)
- 6 会場 大井町総合体育館、西湘地区体育センター、各小学校会場
- 7 参加資格
抽選会までに、(財)日本バスケットボール協会(JBA)にチーム登録及び個人登録を完了したチーム及び児童とする。大会期間中での新規登録児童及び移籍児童のエントリーは認めない。また、登録競技者が5人以上8人未満のチームに関しては、オープンにて本大会にエントリー可能とする。
- 8 大会参加料 1チーム **4,000円** (徴収方法は別途ご連絡いたします)
- 9 申込み方法
所定の申込み用紙等に必要事項を記入の上、**7月24日**までに下記連絡先にメールにて提出すること。不参加またはオープン参加希望の場合も、**7月24日**までに下記連絡先に連絡すること。
- 10 競技規則
(財)日本バスケットボール協会発行のミニバスケットボール競技規則及びJBA発行マンツーマンディフェンスの基準規則及び、JBA「2019年度U12カテゴリー新ルール変更点 20190401」を適用する。
http://u12.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/2019/04/MINI_rule_20190401.pdf
- 11 表彰
男女各優勝チームに表彰状、優勝カップ及びトロフィー並びに(株)古川より古川杯優勝カップ及び登録選手15名にメダル、準優勝及び3位チームに表彰状とトロフィー並びに(株)古川より登録選手15名にメダル、4位チームに表彰状を授与する。

12 大会規定

- (1) トーナメント戦にて開催する。
- (2) 審判は、帯同審判制を原則とし、全ての日程で1チーム1名以上を登録すること。
- (3) マンツーマンコミッショナーについては、大会最終日以外は原則帯同コミッショナー制とし、全ての日程で1チーム1名以上を登録すること。
- (4) テーブル・オフィシャルズは、割り当てられたチームで分担して行なう。
- (5) ユニフォームは、組合せ表の左側に記入されたチームが淡色(白)、右側のチームが濃色を着用する。
- (6) チームベンチは、組合せ表の左側に記入されたチームが、コートからオフィシャル席に向かって 右側、右側に記入されたチームが左側とする。
- (7) 試合の前半は、相手チームベンチ側のバスケットを攻め、後半は自チームベンチ側を攻める。
- (8) 試合は定刻開始が原則だが、前の試合が遅延した場合、前試合終了後10分後に試合を開始する。
- (9) 延長戦は、すべての試合で行なう。
- (10) 選手の登録人数は20名以内とし、試合への出場は登録選手の内から15名以内とする。
- (11) 抽選会時に8名に満たないチームはオープン参加とする。そのチームが試合当日までに8名以上の登録
がなされたとしても、全試合全てオープン参加扱いとする。
- (12) 登録後の選手の変更は、大会初日の第1試合開始前までに所定の用紙にて手続きを完了し、その後の変更は認めない。(20名の登録選手の範囲内であれば、試合ごとに出場する選手の変更は可能)
- (13) チーム・スタッフは、コーチ、アシスタント・コーチ、マネージャーで、合計4名までベンチに入ることができる。
- (14) コーチは、JBA 公認 E 級以上のコーチ証と連盟発行のコーチ証を着装する。そのコーチ及びアシスタントコーチのどちらかが自チームベンチ前で立って指示することができるが JBA 公認 E 級以上のコーチ証を保有しないアシスタントコーチは立っての指示はできません。公認ライセンス着装者のみが立って指示、タイムアウトの請求ができます。

(15) 2022 年度協会長杯の順位及びオープン参加チームを考慮してトーナメントのシード等を検討する。

13 大会実施可否 以下の状況になった時、大会中止を検討する。

- (1) 神奈川県に対する緊急事態宣言が発令された場合
- (2) 神奈川県内市町村の自治体により感染拡大が懸念されると判断した場合
- (3) 全参加予定チームの20%以上の辞退・不参加があった場合
- (4) 大会中に陽性者発生の場合、保健所の指導により陽性者行動のヒヤリングから濃厚接触者の判定、及び各種消毒作業により大会運営に支障をきたす場合

14 その他

- (1) 選手の個人登録証(追加登録中等で登録証がない場合は、登録用紙の控え)を提示できるよう大会会場に持参しておくこと。
- (2) 申込書に記載の無い学校行事等による不可日については配慮出来ませんので注意して下さい。従って当該試合は「棄権」扱いとなりますが、審判及びコミッショナーについては割り当てに従って頂きます。
- (3) 本大会の上位4チームは、連盟杯(決勝大会地区予選)でのシードチームとなる。

15 連 絡 先

小田原ミニバスケットボール連盟 競技委員長 府川 素基